匪賊團來襲

福山指導官を拉致

馬蘭峪自衛團の武裝解除

ニンと判明した、死体は家人 果江坂商會電工田中清吉 (二) 果江坂商會電工田中清吉 (二)

競家會

は連日職進を続け十二日は七 公安その他でロンドン金塊相場 二

場の依然軟弱を見越され而 を固執して居るが、圓爲替 の依然軟弱を見越され而

وووو

五△對四て

四

勝つ 原京図通』六大學リーグ刷 東京図通』六大學リーグ刷

員一行 満鐵學務課

思った脳口軍艦一行の安否を集 に逃走した との後頭腕 果った脳口軍艦一行の安否を集 に逃走した その後頭腕 果った 本要自衛風の武装解除をなし 午前九時頃糖流水近郊を襲撃 整得で総各莊(滁州國內) 日浦軍と交職大打撃を受け同 第一番落を掠奪し居りとの報に承 日正午頃再び興藤縣城を襲撃 に 一つた脳口軍艦一行の安否を集 に 逃走した その後頭腕 果った 脳口軍艦一行の安否を集 に 逃走した

或は神經衰

後十一時發列車でゆけば當日を催するが新京からは前日午 を催するが新京からは前日午 を催するが新京からは前日午

大人工 全目 (位を示した、これを日英島香 いと織シーズンになつて 八十億となり稀に見る新高値 で換算すると實に一気十四個 ので換算すると實に一気十四個 ので換算すると實に一気十四個 ので換算すると實に一気十四個 ので換算すると實に一気十四個 ので換算すると實に一気十四個 ので換算すると實に一気十四個 ので換算すると實に一気十四個 ので換算すると實に一気十四個 ので換算すると言にした。これを日英島香 もつが まった。 これを日英島香 もの 一十八分十支管 は いった。 これを日本島 は は ない まった。 これを日本島 は ない まった。 まった。 これを日本島 は ない まった。 これをしまった。 これをしまる。 これ

田中君は昨年八月鹿兄島か

部家總領事館署並に居留民會 では全員總働員で防疫に大童 であるが一方人、九、十の三 であるが一方人、九、十の三 であるが一方人、九、十の三

鐵道事務所

騎兵第四十

飛込自殺を遂げた……十二日 驀進中の列車目がけて無殘な

總領事館署でも

報の通り近日假開校し西廣場 報の通り近日假開校し西廣場

朝陽附近で

一名、居留民會員一名で自動 車を仕立て十三日から向ふ十 日間巡回診療を行ふことになった

年後十時三十分ごろ新京 酸大 連行き貨物列車が新京驒を離 れ機関庫裏に差懸つた際電柱 があるので、これを知つた機 があるので、これを知つた機

闘手は直に急停車をなし調べ

日 「パリ図通」フランス政府は 警察網を總勤員してアレキサンダー一世暗殺事件の共犯關 「経達査に大活動して居るが維 「経達査に大活動して居るが維 「ないセーユで曙殺未遂に終つた時にはパリで國王を暗殺するを萬一 を計畫なる事判明した、尚彼

ロンドン金塊相

回 を 後継を 品産土の 議会 □

で東京図通》比島体育協會の である 野行でマニラに向ふアメリカ 選手一行中の六名は十三日時 選手一行中の六名は十三日時 である 四名は十四日神戸より乗船の 四名は十四日神戸より乗船の

稀有の新高値

總領事館署の

豫防注射

開場と同時 忽ら押すなり

けふから豫防注射

齊に始まる

回收額1二七件金十三萬四千三百八十七圓也 本月末殘高金二十二萬一千 九十六圓也

五、購買傳票——本月中取扱

八ヶ所使用人員九五一名 取扱店數九七使用個所六十

・ 産を記念すべく全國販賣店一 作をもつてするこの 驚異的増

六百八十五圓八十一錢

助足袋株式會社では、最需要年産七千萬足といふ躍進の福

期に際して益々優良品の低簾

付額一一三件金十一萬九千

在普通出資拂込額===九月末現

九月分成績 新京輸入組合

包配

三、組合員及持口販合計=== 滿洲銀行及正陸銀行扱加入 者二名、脫退者二名、九月 末現在組合員數一二五名普 通出費口數三、一三八口特

9

どひ

商品券取扱高!

七週也

の出を拜する

をなしたり編助祭大寶出しはをなしたり編助祭大寶出しは、 愛用者の好評に人気の拍車をかけて、営地方に於ても話題のついたつでゐる

分より西公園誠忠碑前にて、十四日(日曜日)朝五時三十

市民早起會は六時から

福助足袋

大懸賞の盛况

三、夕拜 午後七時「神より

前十時半 吉川 吹二、朝拜「我等の守護神」

、日曜學校午前九時

集會

日本基督教會

けることであるが 新京防疫本段としては各人 ひは 法制を受

疑ひは全然なり

ずわ一大事こ防疫班の出動

實際商狀聽取 三井其他歷訪 ビ兩氏 見舞金分配法は各委員調査の もが是等一般及ひ補鐵よりの るが是等一般及ひ補鐵よりの るが是等一般及ひ補鐵よりの 二、化入先===一、現地金七二、化入先==二一、現地金七萬五千三百七圓也三、內地金三萬五千五百二十圓也四 義捐金分配安東罹災者への

地方事務所で行はれた救済委員會で最後の決定を見、近く受領者宛通知を設することとでのた。分配金額は被害程度によつて参酌されて居るが受領人員は内地人二百八十七名である十二名である。

公主嶺を視察

貨物列車

園員の思ひ思ひの行動をとる は昨日を以て公式訪問及び主 は昨日を以て公式訪問及び主

脫線

でリムス大佐とビゴット氏は 一変、大倉等の出張所を訪問 し 滿洲に 於る各 國通 商狀態 高洲國門戶解放の實際、滿洲 國民の購買力の程度等に關し 資料を持寄り十二日午後より

貨物列車めがけて

年飛込み自殺

永樂町江坂商會の邦人電工

にバリ國通コフランス政府 局は警察網を總動員してア ・サンダーー世暗殺事件の 犯關係搜査に大車輪の活動 であるが、十一日に至 名の容疑者を逮捕した

收入域、内國公債元利拂の基 土地價格の暴落、海關テール 土地價格の暴落、海關テール

來京藤山雷太氏

原因は全く不明

は計畫的

政府は銀職出禁止の擧には出礎を危殆ならしめるから國民

音地には二、三日潜在の漢字 の為の来滿、十五日鳩にて善 京の旨書地三井に入電あつた 京の旨書地三井に入電あつた

第別の鄭總理とも交敷の筈 勝別の鄭忠帝に拜謁、軍騎尉用

米選手

いより あす

事になり、バーン事になり、バーン事になり、バーン

ト兩氏は謝外交部大臣

セリグマン氏は熟

員、消餓社員の案内で

バーンピー氏は外

車運行は不能となって、原因 近線した爲釋様ボグラ四の列 脱線した爲釋様ボグラ四の列

暗殺事件の

共犯者を捜査

佛全國の警察網を總動員

第七回福民災券は去る十日全 満各地共
関切れ所によつては アレミアム 附と云 ふ 感況を みせ 開彩日 は待ちに待たれて あるが 定例の明十四日は日曜に つき十五日 午前 十時より 例の

容疑者五名を逮捕

ロスに及ぼす影響に就て大体は金銀塊高及ひこれが米英ク

左の如き観測を下してゐる、

にかって

財政部、中の金融財政の 部、中銀等を訪問した 吉林花柳界 よる料亭十三軒の九月中 林國通】當地内鮮人經營

財政の調査を爲す目的でも昨日に引續き滿洲國の

航空兵大尉の遺骨以下十七体 は職友に護られ十三日午前九 時三十分酸列車で故國に悲し

福民獎券

堀山 鈴

醫

管系出所

滿鐵醫院

至午後三時

滿滿醫院

十五日開票

故國へ凱旋

折笠大尉遺骨 離に行はれ午後零時三十分終 や本大佐が査関官となっての小林大佐が査関官となっての小林大佐が査関官となっての小林大佐が査関官となっての小林大佐が査関官となって

終る

管派出所

大森醫師

十月十三日 降

至午前七時

濱 發燒 煙

20

表

管派 出所

市醫院同

至午後五時

取

31

所

教練查閱

明である。東運行は不能となって、原因は肥賊の仕業らしいが傾相不

完して防疫に関心してある を中心に關係當局は合同緊急 を中心に關係當局は合同緊急

ルピンでも 緊急防疫

水傷高は合計四萬八千九百國に達し吉林景領の一端を窺は

とて十四日より乗車したき旨

金票對國幣 会票對國幣

15万円五の3

換し和解成立。十三日より一委員會で細目協定の覺鏤を交 事識團は非常に疲勞して居る **秀に就業すること」なったが**

けふの銀相場

諒解を求む 市電爭議團

就業を十四日

に左握多くないと配られるか に左握多くないと配られるか

お富支部員三名は配の都合により解職す

解

職

武告

圓萬十 ……品庫在

一、一、一、一、 家敷設間

新京特別市新發屯清和街第一〇一號

ア平.パー

ト家

六十九圓)前家賃

東亞與業株式會社新京出張所

賃金備取 所

二ヶ月分 一次 八十二、四半八六

新發屯清

和

六通橋本日 Ξ

四 八五話

國 牛 毛

元醫師

至午後五時

深町醫院

至正前九時

白菊町會館

カフェー

御家庭堂

^。大奉仕!!

十三日

十四日 十五日

吉野町一丁目於

商品館

出賣具器食洋 アイ、エス、 喫茶店 ス仕り候間御来館の上是非劉試飲被下度候 場所 期間

ーヒー及び日東紅茶宣傳の爲め三日間無料サー

卢佐 支。店、新京祝町二丁目三ノニ

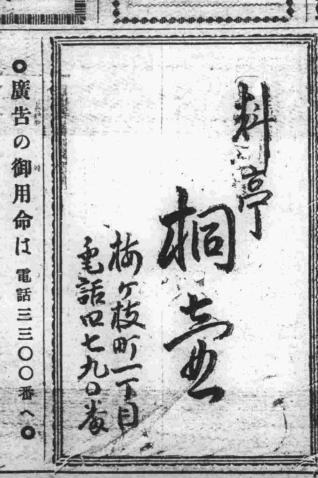
難病者よ悲觀する勿れ!!

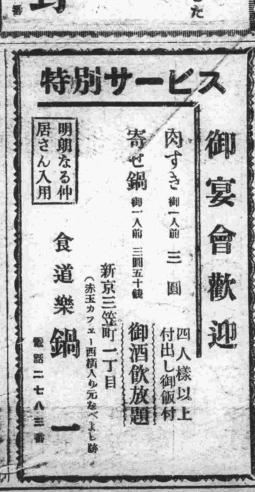
霊効の喜こ光明爰にあり 一、施術日時 +月十一日より毎日午前九時より午後二時まで 一、施術日時 +月十一日より毎日午前九時より午後二時まで 一、施術日時 +月十一日より毎日午前九時より午後二時まで 一、施術日時 +月十一日より毎日午前九時より午後二時まで 一、施術日時 +月十一日より毎日午前九時より午後二時まで 一、施術日時 +月十一日より毎日午前九時より午後二時まで

無病長壽を望まる。人は無病長壽を望まる。人は 師の霊術を受けられ 智希望の方は午后三時より午后八

但し法定傳染病を除く但し法定傳染病を除く、始氣、皆神病、肺病、肋膜、心臓、痔疾、疝氣、膨病、脊神病、神經衰弱、胃腸病、リウマチス、脈病、脊神病、神經衰弱、胃腸病、リウマチス、









全面的一大遭遇戰を展開

におほはれ

戦雲今や慌た



ルを十一月上旬の閣

農村匡救事業

方を提議し、後藤内相も質成 は雨者に密接な關係あり各省

北満水災に

喜ばせられ、いと御機

明年度豫算の査定

を襲軍政部大臣先導各員の敬 かせられた

各省に對し

提出を督促

會議に附議し二十五 搬講をなし 來週末迄 二十億圓台に止める

臨時議會提案の農村救済案に 就き内、農園省協議會の開催 【東京図通】山崎農相は十二一三日頃となる模様である 後藤、山崎兩相の意見一致

ボーア長官

田舎して皇帝陛下の御慈悲を で、来る十八日より罹 で、来る十八日より罹 が戻して当し、現物米を が戻して当し、現物米を がで、来る十八日より罹

近く任期満了

始まつて以來のことであらう 凄かつた人出はど

が東北地方視察後の二十二、定の意同で協議會は山崎農相

が、各注射場とも大變な人出が、各注射場とも大變な人出が、何にしてもペストに對して民が如何に、ペストに對して

早くアースタム さい でお手當をして下

その他外傷には手

ハイキングに 打傷·切傷 水虫・靴ずれ

(東京國通)政府の臨時議會 公教海通加強等編成を同時に 必要とされ難遊し居るが、陽 を見ぬため頻りに暫促して居 るが明年豫算の被覚省調前二 す日頃迄に提出を求める方針

スポーツの秋

滿洲國特別演習第二日

三將兵を御召 兵器その他を親しく御下問 にも拘らずいさゝかの 御疲れ と下には三時間に 正る 御統監

くば軍

の態度益強硬

し以で問題の (最後の方策について なって は如何と 進言をなし更に 折があくまで 反對を 継渡し 政府 があくまで 反對を 継渡し 政府 があくまで 反對を 継渡し 政府 があくまで 反對を 継渡し 政府 が しまって るが 若し 警察側 ないやうであれば 陸軍は 獨自 ないやうであれば 陸軍は 獨自 も曲げる事能はざる旨を摩明 の反對あるも既定方針を一歩 る反對あるも既定方針を一歩 を反對あるも既定方針を一歩

主るかも知れぬと觀てゐる

社員會聲明

或は葬らるか

は十三日午後二時卅分閉會、 問題も建つてない今日本問題 を繰上げ審議するは時期尚早 なで室ろ第二の満鑲改組問題が を繰上げ審議するは時期尚早 を換上げ審議するは時期尚早 をった際、社員會の態度を決 が立関係を有するを以てこの かな関係を有するを以てこの がな関係を有するを以てこの

社員會評議員會



ベスト 識防法射は既報の如く ・ 大阪にもからに七ヶ所に注射場を設け、九名の臀師と警察官 ・ 大阪にもからは一般注射を施行したが、悪 で一般注射を施行したが、悪 で一般注射を施行したが、悪 をにゅくは五、六十名多きは 数百名一度に押寄せ 医師を始

蟻も洩らさぬ

市外の防疫陣

り 酸表、滿鐵 鮮 飯 は 日 行はれ、十三日朝鮮 館 が は日

行はれ、十三日朝鮮鐵道局よ 恋を慮つて我國最初の車内通列車大改正は全朝鮮に互つて 物油腸のため旅客に及ぼす法に京城國通)東京、新京間ス 過する第八列車を「のぞみ」

行はれ、十三日朝鮮鐵道局より置流する事になつた。そのり實施する事になつた。そのり實施する事になった。そののひかりはこれを新京迄延長のひかりはこれを新京迄延長のひかりはこれを新京迄延長

救出さる 福山指導官

暇歸朝

指導官は興産縣黄産腸自新側角位致された脳山興産縣警路

首都警察廳の嚴戒

同様防疫會議

同様防疫會議を開催し協議の 武網を張り扶除、農安かれと相連絡し首都警察職でも に檢疫所を設け、大々的限の大活動を續けてゐるがこ 寛城北入日、四軒房の四に附屬地内の衛生機關では血 ことになり、王家皮鏈、 「一

設網を張り扶除、農安から來 に檢疫所を設け、大々的の警 に検疫所を設け、大々的の警

(8

到る處大

第一日は一萬を突破

海物も持たず大連へ出強したが、その他同乗のロシア婦人などトランク二十四個も積みなどトランク二十四個も積みなどトランク二十四個も積みなくれたので止むなく新京に泊つた始末である

が、荷物が間に合はず本人は て自分だけ座席をとつてゐた

帽にトランク、ふとんなど十日某は精部線到艦と同時に赤

のふ各關係へ實情を報告

帯となった、同常在の上秋の日

37

部

か

けふも引續き相當殺到するか

第五千名内外に上るであらう 見るであらう あかに一萬人を突破し凡そ一 はけふ第二日も相當な人出を

奉天競馬

第三次開催

曜

まるで、 、ペスト豫防注射デー

京醫院の大混亂 男女数千名、内外に立往生 時は殺氣漲る

三時に至るもなほ屋外に溢れる腐況で、前日までベストの脅威で外來の患者もおぢおぢを極めて開散だつた病院が前一層物養く上を下への騒ぎである。やがて午後一時四十分から漸くにして受付を開始したが、この大群集は午後三時出來するか と思はれた位に殺氣立つ折柄、突如玄關の硝子戸が破壞されたのでに合はず、折柄の降雨に待ちくたぶれた屋外の民衆は「なぜ受付けぬか」と怒號するなど一時は何事がためは病院で、お醫者も事務も總動員で當つたが何分廊下といふ廊下は總立ちでギッショ、止むなく定刻一時には聞たのは病院で、お醫者も事務も總動員で當つたが何分廊下といふ廊下は總立ちでギッショ、止むなく定刻一時には聞 日までの不景氣を完全に吹つ飛ばして終つたへ寫眞は新京醫院にて したことだ!午後一時受付と聞いて吾れも々々と詰めかけた民衆定刻既に數千名。忽ちにして 人山を築き玄関内外は押すな々々で病院始まって以來の物妻い光景だ、この強期せぬ人出に面唸っ いよいよ歌防注射質施の日だ、特ち頼ねた市民は一刻も早くベストの脅威から逃れたいとばかり、 昨日の第一日は大温難を呈したが、殊に新京醫院のその日の人出はこれはまあどう 夕刊既報の通り各

一十分から西公園、舊ゴ

紹介、閱兵分列、九時

グラウンドで 國旗揚揚式

奥地鮮農 モヒ患者

なほ雨天の際は講覧で出來る だけの範圍で香聞される、同 香聞には來京中の奈川元校長

、第五、四學年の陣中で第五學年の小歐戰闘

午前九時から商業校内で

萬

喫茶店

▼期間

場所

カフェー

政策以政策区域等区域

して辭去した

満鮮の王

一掃をはかる

賜鮮人有力者相諮り此の種の 問題観されて居る折柄、磐石



北氫線の大延着で

して最後に校長室で所見開

来換へ大急ぎ

荷物が間に合はず

森川氏夫妻

る除寡式に感傷無量で列席、 十五日午前九時愛別車で離京 の豫定のところ都合により上 七日午前九時愛地で離京に

持者は通過を許される 五日間。如何なる理由ある

間、自動車で來京したものは を行つた後、同地から徒步で を記したものに對しては三日 で表記したものに對しては三日 に收容することになつたが二盟制的に寬城子特種傳染病棟 務及ひ第三、二、一學年の 各個教練、分歐、小歐教練 各個教練、分歐、小歐教練 首前に受閱、午後一時から 講堂で山内配屬將校から軍 講話あり終つて査閱官か ら講演、二匹二十五分から 兵器庫及ひ教練費材格納庫

即將納納 京都のテスト

網島技師。英國々際無線電話 「京都國通」國際無線電話の 終る

を行ったが、大で十三日 は成功を牧めた、大で十三日 サンフランシスコとのテスト を行ったが、之も大威功で殆 んど市代電話程度に聴取並に 没話することが出来た兩氏は

教練查閱實施 十六日校内で 始、三時十分から會議室で校長、配屬將校、敦穣当集合して懇談あり午後四時終了の兼定

來る

のて行はれる査関の順**序、場** 関東軍司令部附小林大佐によ 関東軍司令部附小林大佐によ

脚西罹災地へ

内蒙要人の

一大ので大いに感謝早速其 | 同十一時頃光南縣廣羊幽附近 | 十年の内蒙要人連は近畿地方風水 | 一年襲を受く | 15月 |

部戰伐

行純益金名 を

新京商業校の

初雪降る

本学島文雄氏 (初衣町三丁目 二十四番地) 長男光昭さん 八日樹生 ・ 大男武康さん十日出 古氏へ永樂町一丁目

スンリトーミスウハ社アヤーニガ國英 ヤシィフ社ルウユミードトスガー才社 社グ

高御非是り居てし積山に内店が地バ1を程の覽

▲宮脇要二氏(滋賀縣)錦町四丁目一番地へ 係通り十四番地へ 係通り十四番地へ 「下田雅也氏(兵庫縣)東一 「「日三番地へ」 町□丁目十三番地の三へ概画り二十五番単へ **通り二十五番地へ** 0

(番九〇) 五話電) 街ヤイダ京新

撃式の辭、工

森川氏挨

作コカ毛皮ーツアジルタン

新業 スターシャン 水 選 京 服動三 上ヤッツー 装用笠 服下ツリー ダヤンシャ 並防寒 數服裝運動用具

及





十五日 商品館

十三日 吉野町一丁目於 家庭堂 及ひ日東紅茶宣傳の爲め三日間無料サー 十四日 ~。大奉仕

の不足乳は札幌附近より購入が大乳と合併したる如く極東が大乳と合併したる如く極東が大乳と合併をするのでないかと觀測されてゐる即ち内地の三島に於いても合併し今回の三島に於いても合併し今回の三島に於いても合併し今回

前途有望

輸入委員會は回訓の來る

先月の不振に野 いるが北鮮向木

を訪問、十五日午前十時のう を訪問、十五日午前十時のう を訪問、十五日午前十時のう

一〇、五九 時報(清語) 一一、五九 時報(清語) 一、五〇 碑(2章大:5) (全日鴻中綴) 「食日鴻中綴)

た。午後は

雜穀類も一部出廻をみる 石炭は頗る强調

理研と提携

ンタル

乾板を製造

る丸で離滿の豫定である

「警口國通」何分遊樂の地な られる事になつた、警口には 後來旭公園があつたが狭く設 の西公園にこれを新設同様に にて旭公園を中心に大体新設 にて旭公園を中心に大体新設 にて旭公園を中心に大体新設 にて旭公園を中心に大体新設 にて旭公園を中心に大体新立 と変数より七百九十 と変数より七百九十 前途有望視される 公園設立大 と希望して居るので し各所に小山を設けて防風林 遺を縦横に作り市民の慰安所 設けて線芝を植へ傍らに散步 設けて線芝を植へ傍らに散步

い市支部 防空協會 竣工する筈である

事となつた 事となつた 事となった 本のサ三日迄防空講演會を催 して防空思想の徹底を期する して防空思想の徹底を期する 防空講演會

理化學研究所では從來各種寫 を記と提携し今後一切色素の のでは販賣せずオリエンタル に於て乾板に製造して市場に に於て乾板に製造して市場に に於て乾板に製造して市場に

増加要求に ジヤワ糖買付

極東煉乳を

森永が買收

煉乳界はこの合併に

より

明治、森永の二分野

中中澤中中市片中坂澤坂中松林中市市實中實實坂片中村村村村村川岡村東村東村本村川川川村川川東殿村成流 第 時甲 暖九市 八高海成太之福光登藝三三鶴大福京長之美松美 百屬三大時子 熊 助男車羅童郎郎次作六三畿助殿郎屬 園藏正郎 輔 蔽 とはたしてお楽であった。 お釈と湯次郎が玄原へ川で見る

件 善太太女房小せ 6

反對を聲明

日本糖業者

(東京関連)十一日の日開曾 一部で謝印側が今後三年間毎年 ジャリ糖百二、三十萬噺を買 が要求を日本側に提出したに 対し、日本側當業者は昨年の 砂糖糯給狀態を觀るに需要の 砂糖糯給狀態を観るに需要の

竹本連申 八四五 八、三〇 時報

ので、之を許せば日本糖業界 市場に輸出せざるを得ない状 で、之を許せば日本糖業界

の二分野に別れる複様であり本日までの練乳界はこの

米記者團

満鐵本社を

穏した破滅のほか無しと反對聲明を

九、〇〇 特別演習観戦談九、〇〇 特別演習観戦談九、〇〇 特別演習観戦談 上校 二二十八(補語) 菜果小賣相場 部屋へ選入ると、其處にお定のおって、森村の日 お客間、いろくお苦勢なさ

一杯じます」

とおとめになったので、

大高を割つたのでル大統領 場を實勢以上に釣上げで見て、十日の米英相場が九十二 、加ふるに銀の思惑質が担て居るが右に 供給は著しく減少して居をに立る 供給は表近 人高見越で殆んど変物など、大高見越で殆んど変物など、大高見越で殆んど変物など、大高見越で殆んど変物など、大高見越で殆んど変物など、大高見越で殆んど変物など、大高見越で殆んど変物など、大声に対して、大声に対して、大声に対して、大声に対して、大声に対して、大声に対して、大声に対して、大声に対して、大声に対して、大声に対して、大声に対して、大声に対して、大声に対して、大声に対して、大声に対して、大声に対しが、大声に対しが、大声に対しが、大声に対し、大声に対し、大声に対し、大声に対し、大声に対し、大声に対し、大声に対し、大声に対し、大声に対しが、大声に対しが、大声に対しが、大声に対しが、大声に対しが、大声に対しが、大声に対し、大声に対しないが、大声に対しないが、大声に対しが、大声に対しが、大声に対しないが、大声に対しに対しが、大声に対しい、大声に対しないが、大声に対しないがないがで変がないが、大声に対し、大声に対しが、大声に対しないが、大声に対しが、大声に対しないが、大声に対しが、対しが、大声に対しが、大声に対しが、大声に対しが、大声に対しが、対力に対しが、対しが、対力に対しが、対しが、対力に対しが、対力に対しが、対力に対しが、大声に対しが、大声に対しが、大声に対しが、大声に対しが、大声に対しが、対しが、大声に対しが、対力に対力に対しが、対力に対しが、対力に対しが、対力に対しが、対力に対しが、対力に対しが、対力に対しが、対力に対しが、対はが、対力に対しが、対力に対しが、対は、対力に対しが、対力に対しが、対力に対しが、対は、対はが、対はないが、対は、対はないが、対はないが、対は、対はないが、対はないが、対はないが、対はないが、対はないが、対はないが、対はないが、対はないが、対はないがないが、対

場を實勢以上に釣上げで居一、加ふるに銀の思惑買が相一、加ふるに銀の思惑買が相一、加ふるに銀の思惑買が相

おは、産れ、お前様はまつととり、 話の様子では瀬湖め山科住居のでは高い様子では瀬湖め山科住居の いましたか、山谷では御師匠験初 方故、病氣は魔師が來る外、誰が

「お客」お高どのは何づよいお

ころでなほるものでないと

掘ひて其方を呼ばうと

の語るのをきいた疾村は、

にお高様にお願ひして 越しになった筈だとき んだが、此方へ森村像も

つたので御座りますし

一、米國政府筋では最近銀の 大量買上を目指してロンド ン市場に出動し銀買上に奔 走しつ」あるが右買上資金 は為替安定資金を以て充営。

をであるが二十四片半の新高値が現はれた際は一時的に費物も相當あつた機線で右値段より低い相場で取引が行はれた標であるがそれにしても今た機であるがそれにしても今た機であるがそれにしても今に報じませい。 は場と共に引機きた場がを持機

小110 * 1i0

夜戰經過及陣

令し

の産業、經濟、交通及の産業、経済、交通及の産業、経済、交通及の産業の産業を関する。

十月十四日 (日間 満洲関陸軍特別演習特 年前の部 中前の部 ラ

思ひになつて居るのは知れてある。 私も什處三四日休息したたらば、 急いで行ってお上げ申せる 私のこ 良人のこの言葉をう 行けるであらうと

リウボョ 大

其際に居る四人は即はずかほを に関る四人は即はずかほを 南生

率天商工會級所會頭

りしいできなくなっておです。 関えなくなっておです。 関えなくなっておです。 関えなくなっておです。 関えなくなっておです。 関えなくなっておです。 関えなくなっておです。

せつないお客は気附いたやうにい と思ひ、昨日後馬口の万一世事を貴女様にお知ら と、お高限は

さらつぶやくと

「御免なされて下さりませ」 さら、おとづれの際が女職に聴 かれた。 て来る消弾がないからであるにも と お高橋のお餅気をおしらせする質 庭の関係は 「お作いしかかっしてこのカ 一方師匠様が御板気、して御客 日 平 英 聖女

く思った

1 三上於第吉 ?)下村悅夫 松田榮治 菊池 寬

人男演

▲翻茶劇騷動

大の嫌疑。環

筑波四郎

小説みは呼げず

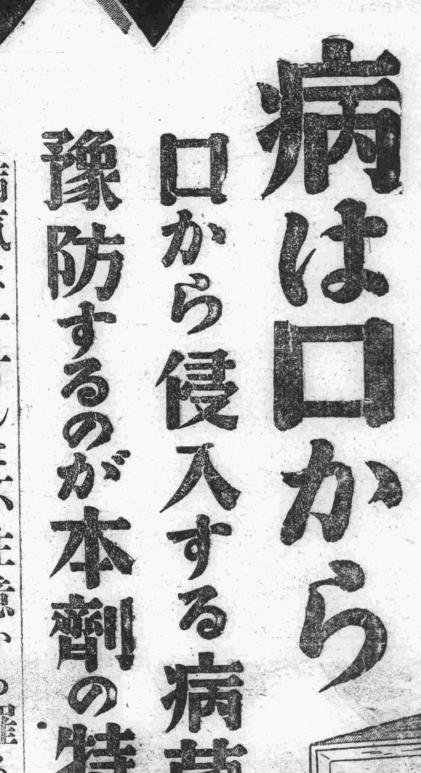
見る研究の意、受験の中の男一四十一代

小說任俠

トンチンカン微苦

鶴見祐輔 欅げる迄 彼が一旗

▲磐る、迄を戦り抜く・園園大阪本、谷本園友辰日と涙の握手・は、番島田、正



がが調本

手

力

也ツ

一個宛 台宛

定選御監一品のみ望お内の記上は等威・等臺

個宛

簞

三型

三三三十

参拾名様

一組宛

掉宛

大本銀本**貳** 象銘 形華嵌仙 如

版

個宛

专金行山國

金小火五枚組庫的鉢組

骖

詰化

壹千名樣

個宛

合粧

圖料

山側腕

卷時

五百

個宛

名樣

SE AN AND STATE OF THE PARTY OF

中

壹萬名樣

包宛

T

等

拾萬名樣

一枚宛

方がなる水紙

氣は に居る時等には是非本劑の に含み病氣に罹らぬ様御 た 注意から罹るもの 飲食の後 注意を乞ふ 出の時 です

用効其と劑配のルー大力

で問題の概括を計らしむ

劑を配合す

◎本日より直に力 文】

御常用おするめ致します

0

お書き下さい又はハガ

の除白へ左の順序でハッキの一般人は其の上色の神能書

ツキゥ

答案用紙と其の書き方

0

答案の送り方

郷を配合す

◎故に皆様の保健の爲に

有名な

懐中護身後の名は何か?

精神を爽快なする

懸賞課題

化し、從つて精神を爽快ならしむ

一、「中、「秋」 割 響 を 配 合 す 一、「中、「秋」 割 響 を 配 合 す 中に然て經濟するが故に種々の懷慰療を繁明す中に然で經濟するが故に種々の懷慰療を繁明す中に然で經濟するが故に種々の懷慰療を繁明す中に然で經濟するが故に種々の懷慰療を繁明す中に然で經濟するが故に種々の懷慰療を繁明する。

簡單で

面白く當り Ø 多い

安藤井筒堂薬品部等案の送り先

.....昭和九年十二月末日

昭和十年一月下旬

二千二百粒 本舗 蓋安藤井筒 東京市日本橋區水天宮前

お取次ぎ致して居りますな様の御便利の爲各地の

白十四

百五十粒

五三三